

地域生活支援拠点等の報告
(令和 6 年 4 月～令和 6 年 9 月)

1 各機能の実施状況

(1) 相談 資料 1 を参照

(2) 緊急時の受け入れ・対応

項目	件数	累計	備考
短期入所	0 件	0 件	
短期入所（措置）	2 件	2 件	

(3) 体験の機会・場の提供

<GH 体験入居について>

	性別（利用ユニット）	契約者数	利用者数 （※）	利用状況：宿泊数							合計人数、合計宿泊数			
				1	2	3	4	5	6	7				
4 月	男性（めじろ）	10	5	1	4						8	名	12	泊
	女性（つぐみ）	12	3	3										
5 月	男性（めじろ）	11	8	6	2						12	名	14	泊
	女性（つぐみ）	12	4	4										
6 月	男性（めじろ）	11	5	5							10	名	11	泊
	女性（つぐみ）	13	5	4	1									
7 月	男性（めじろ）	12	7	5	2						11	名	14	泊
	女性（つぐみ）	13	4	3	1									
8 月	男性（めじろ）	12	6	4	1		1				10	名	15	泊
	女性（つぐみ）	13	4	3	1									
9 月	男性（めじろ）	12	9	7	1		1				12	名	16	泊
	女性（つぐみ）	13	3	3										

※延べ人数（複数回利用している方も利用ごとに 1 カウントしています。）

	件数	累計（令和 6 年度）	備考
賃貸住宅 体験利用	0 件	0 件	

2 主な相談内容と今後の課題

【土日の相談状況について】

土日の相談状況については大きな変化はありません。

【グループホーム花桃の体験利用について】

定期利用の利用者が多い傾向にあります。

【緊急時の受け入れについて】

身体障がい者の受け入れが報告期間内にありましたが、介護用ベッドではないこと、車いすを利用する際のスペースが十分確保できないことなど環境面での課題がみられました。

【今後について】

花桃体験事業の終了に伴い、GH 体験事業の希望者の受け入れ先と希望者のマッチングを今後どのようにしていくかが課題と思われます。

緊急時のリスクが高いケースの把握については、登録できるシステムづくりを行っています。